

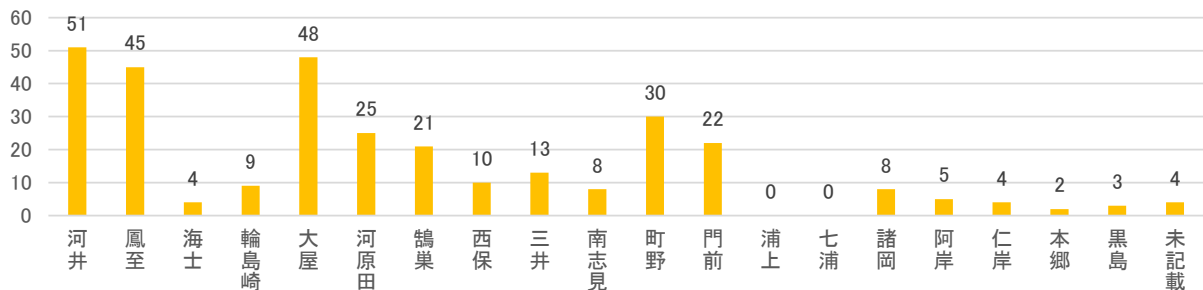
令和2年度 輪島市プレミアム付商品券利用者アンケート結果

令和3年6月29日

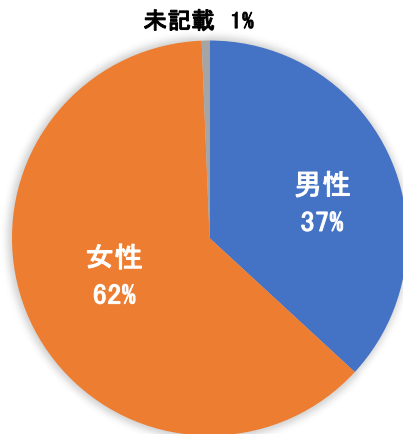
実施概要

- ① アンケート実施時期 令和3年2月1日（月）～令和3年2月19日（金）
- ② アンケート送付数 購入対象者のうち20歳以上の600人（無作為で抽出）
- ③ アンケート回答数 312人（回答率 52.0%）

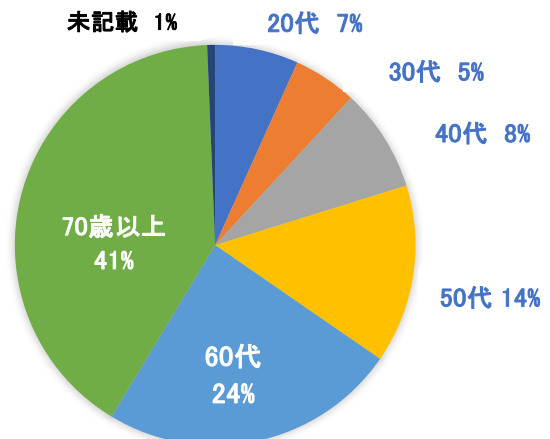
[地区別回答者数]



[回答者性別]

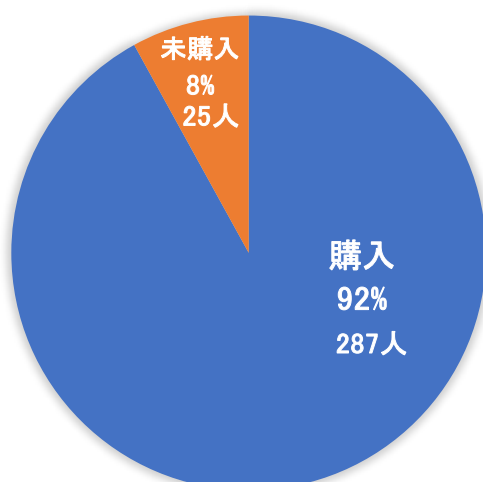


[回答者年齢]



アンケート結果

Q1：プレミアム付商品券を購入されましたか。



未購入者の男女比率
男性50%：女性50%

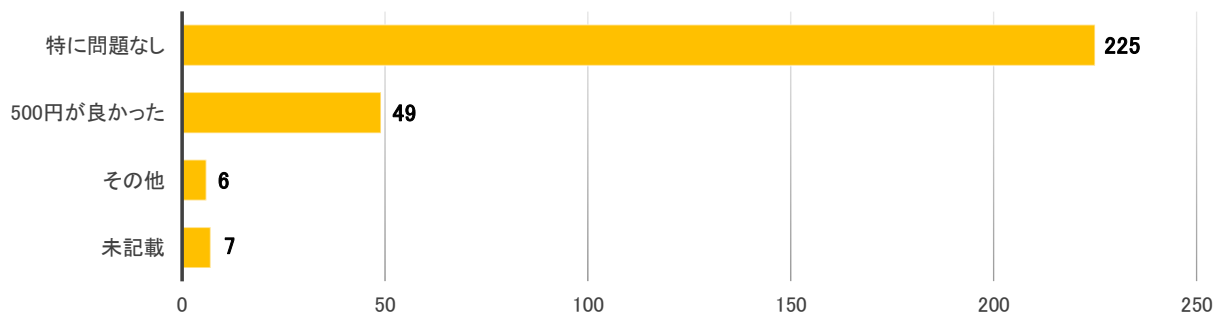
○プレミアム付商品券を購入したと回答した287人のうち1冊しか購入しなかったと回答した人は16人（5.6%）であり、ほぼ全ての方が2冊購入していた。

○購入しなかったと回答した25人に理由を尋ねたところ、以下のとおり回答があった。

- ・必要がなかった 12人（48%）
- ・購入金額が高価 1人（4%）
- ・購入の仕方が難しい 3人（12%）
- ・その他 7人（28%）
- ・未記載 2人（8%）

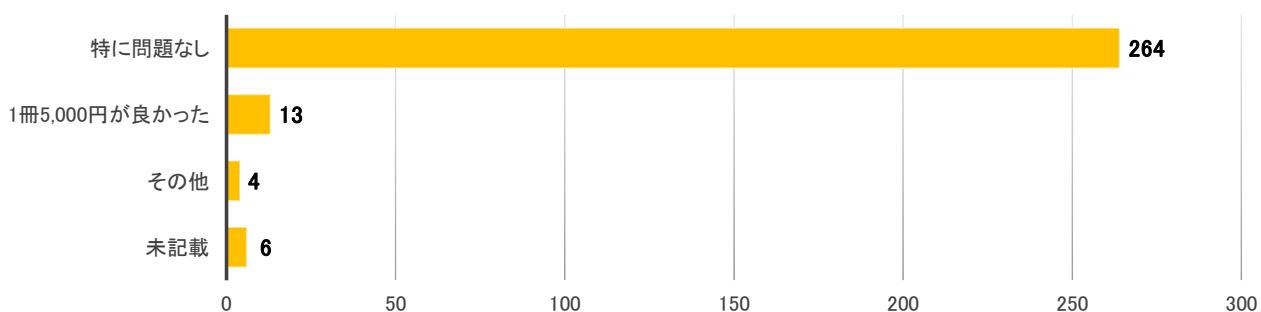
※その他の理由として、購入引換券の紛失や使用期間の短さ、販売日が平日のみであったこと、電子マネーしか普段使用していないなどの回答があった。

Q 2 : プレミアム付商品券は、1,000円券の13枚綴でしたがいかがでしたか。



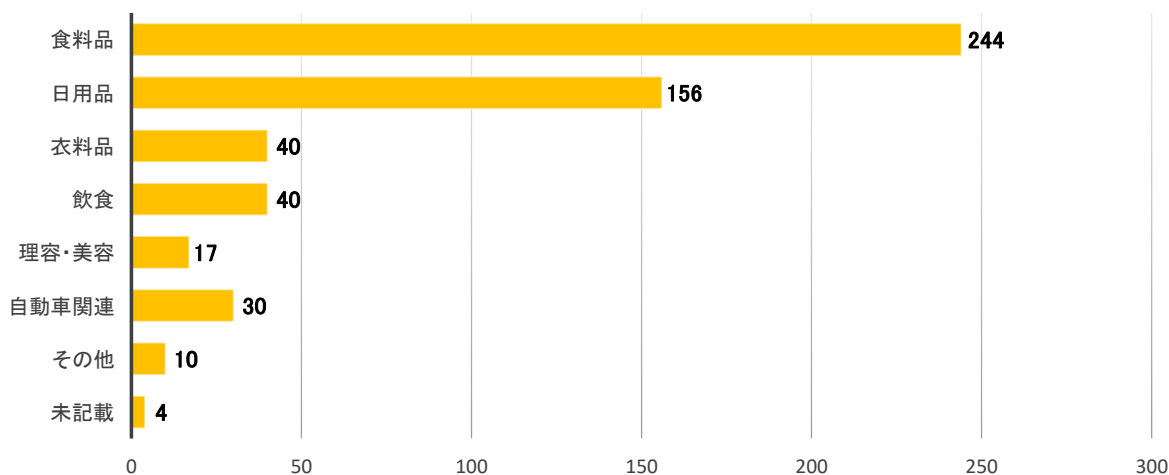
○商品券を購入したと回答した287人のうち225人（78.4%）が今回の商品券は特に問題なしと回答しており、妥当と考えていることが分かった。また、49人（17.1%）が500円券綴の商品券が良かったと回答しており、その他と回答した人の中には1,000円券と500円券の混合綴による商品券販売が良かったとの意見が多かった。

Q 3 : プレミアム付商品券の販売価格は、1冊1万円でしたがいかがでしたか。



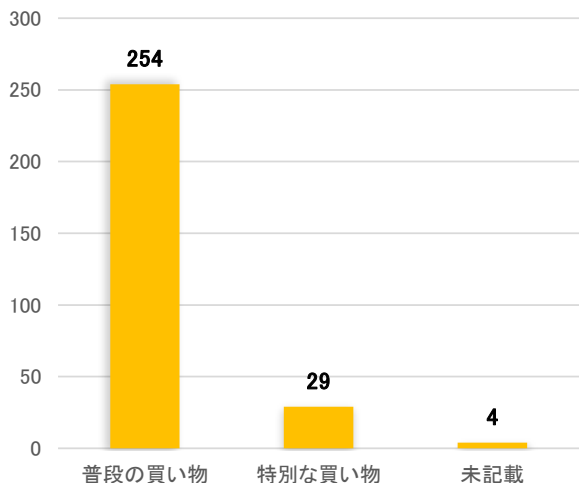
○商品券を購入したと回答した287人のうち264人（92.0%）が今回の商品券の販売価格について特に問題はなく、妥当と考えていることが分かった。少数ではあるが13人（4.5%）が1冊5,000円での販売が良かったとの回答があった。その他と回答した人からは、販売価格に関し低所得者層への配慮等を求める意見があった。

Q 4 : プレミアム付商品券は、主にどのようなものに使用されましたか。【複数回答可】



○商品券で購入したものや利用したサービスについて尋ねたところ、食料品・日用品の購入に使用した人がほとんどであった。年末12月の販売ということもあり、飲食や自動車関連（冬タイヤ購入等）への商品券使用も見受けられる。その他と回答した人は、電化製品を購入したとの回答が多かった。

Q5：プレミアム付商品券の利用にあたって



○商品券の使用先のアンケート結果から分かるように多くの人が日常の「普通の買い物」に商品券を使用している。ただし、商品券を購入したと回答した287人のうち29人(10.1%)が今回の商品券購入を機に特別な買い物をしたと回答しており、その際、以下のとおり使用した金額に関し回答があった。

(単位:人)

1万円未満	1
1万円以上 2万円未満	4
2万円以上 5万円未満	15
5万円以上 10万円未満	2
10万円以上	4
金額未記載	3

○商品券の購入を機に約1割の人が商品券を使用して「特別な買い物」を行ったとの回答があり、地域経済に一定の効果があったものと推測される。特別な買い物に使用した金額を回答した人の1人当たりの平均使用金額は、38,000円であった。【経済効果の試算は以下のとおり】

【プレミアム付商品券発行による経済効果：試算】

消費総見込額 [普通の買い物への使用金額] 商品券販売総額 (4.9億円) × 89.9%	4.4 億円
消費喚起総見込額 [特別な買い物への使用金額] 購入対象者 (25,725人) × 購入率92% × 10.1% × 38,000円	0.9 億円
経済波及効果額 石川県の産業連関表による算定 [生産誘発額]	3.6 億円
合計 (経済効果)	8.9 億円

Q6：その他ご意見など【自由記載】

